

# 穂学



令和5年度  
広州日本人学校 学校便り  
[No.1]  
令和5年4月14日(金)  
発行責任者 校長 加藤康德

## 「令和5年度が始まりました。」

今週の火曜日に令和5年度の始業式、水曜日には入学式を実施しました。本校は約4年ぶりにコロナ禍以前と同様の時期、形式で年度のスタートを切ることができました。PCR検査やマスク着用が必要な状態が「普通」の学校生活になりかけていたのですが、これで本当の「普通」がやってきたように思いました。全ての学校関係者の皆様、コロナ禍での学校経営へのご理解とご協力、誠にありがとうございました。コロナ禍はほぼ終息に向かいましたが、本校は在外教育施設ということもあり、教育環境の全てが安全になったわけではありません。これからもよろしくお願いいたします。

さて、始業式と入学式において、私は児童生徒に次のような話をしました。

.....

これからの1年間は、学校の教育目標である「自ら学び、個性豊かに国際社会で生きる子どもになる」という頂上にある目標に向かって、みんなで登山をするようなものです。頂上にたどり着く日は、卒業生は卒業式、在校生は修了式です。そして、登りきるために必要な力は、「1. 自分で考え、進んで勉強する力」「2. 自分たちでお互いの違いを認め合い、一緒に生きていく力」「3. 自分で健康と安全に気を付け、たくましく生きていく力」です。ぜひともこの三つの力を身に付けてください。

もう一つ大切なことは、みんなで頂上という目標に登り切ることです。誰も置いていきません。誰も置かれません。みんなで一緒に登ります。その気持ちを持って、今年の登山の始まりである今日の第一歩をみんなで踏み出してください。



<始業式>

.....

広州日本人学校では学校経営のスローガンを「つながりを未来に実感させる広州日本人学校の創造」と設定し、上記の教育目標を達成させるための大切な視点として、それぞれ五つのつながりのある教育活動を実践しています。保護者の皆様におかれましては、子どもたちの「豊かな学び」を保障していくために引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



<学校経営のエンブレム>

### 学校経営方針（スローガン）

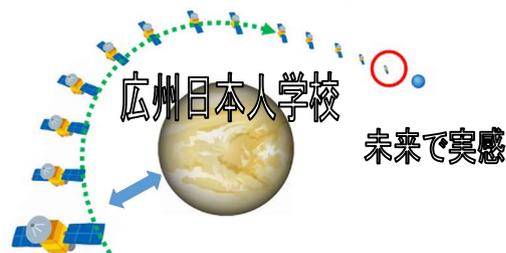
「つながりを未来に実感させる広州日本人学校の創造」

- ① 子どもと教師とのつながりを大切にする。
- ② 子どもと授業とのつながりを大切にする。
- ③ 子ども同士のつながりを大切にする。
- ④ 子どもと保護者、日本人社会とのつながりを大切にする。
- ⑤ 子どもと中国とのつながりを大切にする。

## 未来において実感してほしいこと

1. 広州日本人学校の先生から学んで良かった。
2. 広州の地域で学んで良かった。
3. 広州日本人学校から転学・進学できて良かった。
4. 広州日本人学校の友だちや仲間と学べて良かった。
5. 広州日本人学校で学んで良かった。

※イメージは「スイングバイ航法」



<未来でもつながりを実感する教育>

「この4月に着任した教員をご紹介します。」

**教頭 深作敬郎**

「子どもたちの成長と笑顔のために最善を尽くしてまいります。よろしくお願いいたします。」

**教諭 松岡美優香**

「子ども達と一緒に、いろんなことにチャレンジできる一年にしたいと思います。」

**教諭 宮川太一郎**

「香川県の小学校から赴任となりました。子どもたちの成長のため一生懸命頑張ります。」

**教諭 平野美幸**

「中学部理科を担当します。東京都より参りました。子供達の成長を願い、尽力します。」

**教諭 西崎桃子**

「子ども達が笑顔で楽しく学校生活を送られるようサポートできたらと思っております。」

**教諭 南孝太**

「才能溢れる、前途有望な子ども達を全力でサポートします。よろしくお願いいたします。」

**教諭 クオン・ジェーバオ**

「子どもたちと音楽の楽しさを味わいながら、様々な文化に触れ合っていきたいです。」

**教諭 岩上晴香**

「みなさんに会えるのを楽しみにしていました。楽しく勉強や生活ができるように努めます。」

**教諭 柴田馨**

「子供たちの学校生活が笑顔あふれるものとなるよう尽力をつくしてまいります。」

**教諭 山田真由美**

「一期一会を大切にしながら子どもたちと実りある楽しい時間を育めるように頑張ります。」

**教諭 矢野晃子**

「広州に赴任できるのを楽しみにしていました。よく学び、よく遊び一緒に成長しましょう。」

**教諭 今岡美奈**

「子どもたちと共に学び、共に成長していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。」

**教諭 吉田智子**

「兵庫県西宮市、高校野球の聖地から赴任しました。球児並みのアツい気持ちで頑張ります。」

**教諭 新井佑佳**

「児童生徒の可能性を広げる、その実現に向け精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。」

**教諭 小松加奈**

「子どもたちと共に学んで遊んで、素敵な時間を過ごしたいです。よろしくお願いいたします。」